

万葉集と万葉仮名

組 氏名

<p>伊毛何美斯 阿布知乃波那波 知利奴倍斯 和何那久那美多 伊摩陀飛那久尔</p>	<p>いもがみし あふちのはなは ちりぬべし わがなくなみた いまだひなくに</p>	<p>妹が見し 棟の花は 散りぬべし 我が泣く涙 未だ干なくに</p>	<p>大野山 紀利多知和多流 和何那宜久 於伎蘇乃可是尔 紀利多知和多流</p>	<p>おほのやま きりたちわたる わがなげく おきそのかぜに きりたちわたる</p>	<p>大野山 霧立ちわたる 我が嘆く おきその風に 霧立ちわたる</p>	<p>宇利波米婆 胡藤母意母保由 久利波米婆 麻斯提斯農波由 伊豆久欲利 枳多利斯物能曾 麻奈迦比尔 母等奈可利提 夜周伊斯奈佐農</p>	<p>うりはめば こどもおもほゆ くりはめば ましてしぬはゆ いづくより きたりしものそ まなかひに もとなかかりて やすいしなさぬ</p>	<p>瓜食めば 子ども思ほゆ 栗食めば 況して俣はゆ 何処より 来りしものそ 眼交に もとなかかりて 安寐し寝なさぬ</p>	<p>銀母 金母玉母 奈尔世武尔 麻佐礼留多可良 古尔斯迦米夜母</p>	<p>しろかねも くがねもたまも なにせむに まされるたから こにしかめやも</p>	<p>銀も 金も玉も 何せむに 勝れる宝 子に如かめやも</p>				
--	--	---	--	--	--	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--

原文.. 春去者 挿頭尔将為跡 我念之 櫻花者 散去流香聞
よみ.. 春さらば、かざしにせむと、我が思ひし、桜の花は、
散りにけるかも

原文.. 妹之名尔 繫有櫻 花開者 常哉将戀 弥年之羽尔
よみ.. 妹(いも)が名に、懸けたる桜、花咲かば、常にや恋
ひむ、いや年のはに